

福島第一原子力発電所現地確認報告書

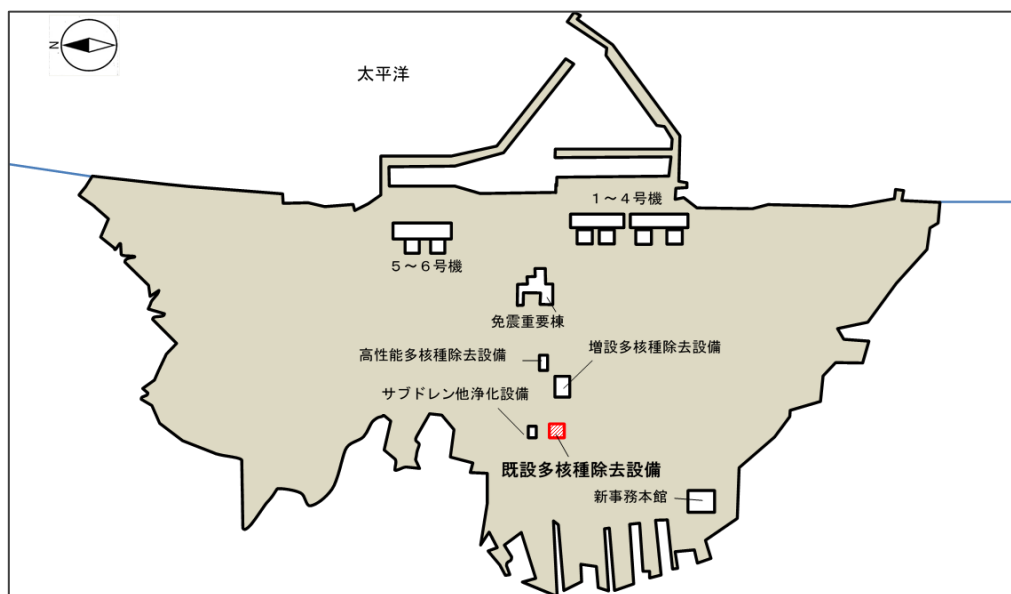
- 1 確認日
令和2年6月26日（金）
- 2 確認箇所
既設多核種除去設備
- 3 確認項目
既設多核種除去設備（C）吸着塔9Cでの漏えい状況

4 確認結果の概要

6月25日10時22分頃に運転停止中の既設多核種除去設備（C）吸着塔9C入口カップリング（接続）部から水が漏えいしていることが確認されたため状況を確認した。（図1）

なお、漏えい範囲は約0.1m×0.1mであり、漏えい水は設備内の堰に留まっていることから外部への影響はない。

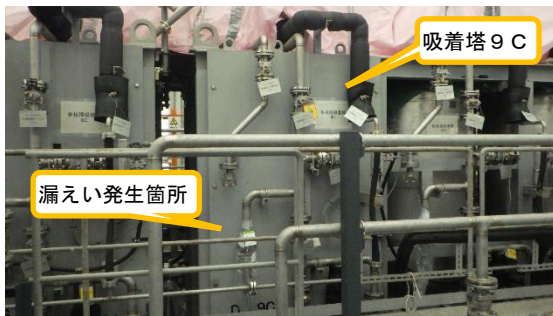
- ・現場確認時、周囲では作業は行われていなかった。また、漏えいも停止しており、漏えい水の拭き取りも完了していた。なお、漏えい箇所にはビニール袋による養生が行われていた。（写真1）
- ・東京電力によると、水の漏えいについては6月25日11時20分に停止したことを確認し、床面の漏えい水の拭き取りを実施するとともに、袋による養生を実施したとのことであった。なお、原因については調査中であり、適切に再発防止対策を講じるとのことであった。



（図1） 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)
既設多核種除去設備 (C)
吸着塔9C付近の状況①



(写真1-2)
既設多核種除去設備 (C)
吸着塔9C付近の状況②



(写真1-2)
漏えい発生箇所の状況

- 5 プラント関連パラメータ等確認
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。